

令和5年度 第1回子ども・子育て会議 事前質疑
【必須項目】

計画書 頁	区分				摘要	質問者	質疑内容	回答	担当部署
47	2	教育・保 育の量の 見込み	(1)	保育の必要性 の認定	認定区分と提供 施設	木村弘太 委員	表の2号認定欄にある「教育のニーズあり・なし」の 教育のニーズとは何を指しているのでしょうか？	2号認定を受けて幼稚園へ通うこともできますので、保育の 必要性の認定を受けて幼稚園へ在籍する子を分類上「教育 のニーズあり」としています。	幼児教育課
55	3	地域子ども・子育て 支援事業	(2)	地域子ども・ 子育て支援事 業提供体制の 確保内容及び 実施時期	一時預かり事業	木村弘太 委員	公立幼稚園で実施とありますがなぜ知波田幼稚園は対 象外なのでしょうか。	計画値・実績値ともに利用は減少しています。今年度、知 波田幼稚園では3歳児の入園が1人もありませんでした。園 児数・利用希望者数の増加が見込める場合には、検討して いきたいと思います。	幼児教育課

令和5年度 第1回子ども・子育て会議 事前質疑
【任意項目】

No.	大分類	No.	中分類	No.	事業名	質問者	質疑内容	回答	担当部署
1	社会全体で子育て家庭を支えるまちづくり	1	子育て支援サービスの充実	3	にこにこ子育て支援事業の充実	柴田陽加 委員	利用者に、実施内容の満足度や「こんなことやってほしい」の記述アンケートは実施していますか？別冊の「アンケート調査報告書」のP48をみていると、改善点がある気がします。知っても利用者が少ないのはもったいないです。	記述アンケートについては事業見直しを目的として、H30年度に、にこにこ広場利用者に対して実施しています。その際、「大変満足」や「満足」といった結果でした。今後取り入れてほしい活動等についても、例えば、体を動かす遊びや季節のうたなどご意見いただいたものを取り入れてより良くなるようにしました。コロナ禍の影響もあり、縮小した活動になってしまっていたましたが、状況も落ち着いてきたため、12月頃あらたなアンケートを取る予定でいます。にこにこ広場のことを「知らない」利用者に知ってもらうことも重要と考え、今年度は特に広報面に力を入れており、この10月から利用者が増え始めています。知らない人も知っている人も、利用につながるよう、今後も内容を含め魅力ある事業になるよう、検討していきます。	こども未来課 (子育て支援センター)
1	社会全体で子育て家庭を支えるまちづくり	1	子育て支援サービスの充実	4	保育園の子育て支援相談事業の充実	柴田陽加 委員	保育園への相談件数は、R5年で900件となっていますが、この数字は、同じ親が何度も相談している現状もありますか？相談件数は、同じ人物が“何度も”だと単純に数で評価できないのでは？と。	計画書66ページの方向性のとおり、本項目では「保護者の育児不安の解消のため、子育て相談事業を充実させること」を目指しています。相談は、保護者1人につき1回だけでなく、同じ内容でも発達段階等に応じて継続して複数回相談されることもありまし、園以外の相談機関でされることもあるとは思いますが。ここでは、「園で相談を受ける体制を充実させる」という観点から、総相談件数の量を指標としており、同一人物からの相談でもそれぞれカウントしています。なお、900件は令和5年度の見込みの数字となります。	幼児教育課
1	社会全体で子育て家庭を支えるまちづくり	2	保育サービスの充実	1	保育施設の確保	木村弘太 委員	公立幼稚園の認定こども園化は何年後から運用開始を目標としていますか。	公立園では、現在、岡崎幼稚園と新居幼稚園が幼保連携型認定こども園として運営しています。公立幼稚園については、認定こども園化を検討しており、いずれも検討段階であり、具体的な時期は未定です。保育需要を注視し、時代に合わせ臨機応変に対応して参ります。	幼児教育課
2	子どもと親の健康を守るまちづくり	3	母子医療体制の充実	1	夜間・休日における小児医療機関の情報提供の充実	柴田陽加 委員	湖西病院の救急体制はとても弱いと思いますが、医療センターや医大、豊橋への搬送も可能ですか？	救急車による搬送については、その症状やかかりつけ医などの状況を総合的に判断し、市外の病院へ搬送することもあります。湖西病院では夜間に必ず小児科医が常駐しているわけではないので、個人で夜間救急の受診を希望する場合にも、状況により他の病院を紹介することもあります。	(こども政策課)